

令和4年度行政事業レビューシート (文部科学省)

| | | | | | | | | | |
|-------------------------------|---|-------------------|---------|--|-----------------------------|------------------------|--------------|----------------|----------------|
| 事業名 | 生徒指導・進路指導研究センター | | | 担当部局庁 | 国立教育政策研究所 | 作成責任者 | | | |
| 事業開始年度 | 平成13年度 | 事業終了(予定)年度 | 終了予定なし | 担当課室 | 生徒指導・進路指導研究センター | 生徒指導・進路指導研究センター長 大金 伸光 | | | |
| 会計区分 | 一般会計 | | | | | | | | |
| 根拠法令(具体的な条項も記載) | 文部科学省組織令 第81条 | | | 関係する計画、通知等 | 第3期教育振興基本計画(平成30年6月15日閣議決定) | | | | |
| 主要政策・施策 | 科学技術・イノベーション、子ども・若者育成支援 | | | 主要経費 | 文教及び科学振興 | | | | |
| 事業の目的(目指す姿を簡潔に。3行程度以内) | 初等中等教育における生徒指導・進路指導に係る基礎研究、理論研究、実践研究を行い、その調査分析結果を教育委員会、学校等に還元し、生徒指導・進路指導の改善・充実を図ることにより、未来を担う児童生徒の豊かな心の育成等に資する。 | | | | | | | | |
| 事業概要(5行程度以内。別添可) | 生徒指導については、その課題や実態等に関する調査研究・情報収集を行い、その成果を基に指導資料等を作成し、教育委員会等への配布やHPでの公開により、その普及・活用を図る(生徒指導の改善・充実に資する基礎的・実践的調査研究)。また、全国の生徒指導担当者等が一堂に会する協議会を開催し、課題協議や情報共有を行うとともに、特に不登校について、未然防止や初期対応に向けて魅力ある学校づくりに取り組む調査研究を、教育委員会に委託して実施する(生徒指導総合推進事業)。進路指導については、キャリア教育に関する児童生徒・教員の実態及び意識の分析、体系的・系統的な取組等の調査、指導資料等の作成を行うとともに、全国のキャリア教育・進路指導担当者等が一堂に会する協議会を開催し、課題協議や情報共有を行う(進路指導の改善・充実に資する調査研究等)。 | | | | | | | | |
| 実施方法 | 直接実施、委託・請負 | | | | | | | | |
| 予算額・執行額(単位:百万円) | 予算の状況 | 当初予算 | 42.5 | 40.8 | 43.9 | 43.8 | 28.6 | | |
| | | 補正予算 | - | - | - | - | - | | |
| | | 前年度から繰越し | - | - | - | - | - | | |
| | | 翌年度へ繰越し | - | - | - | - | - | | |
| | | 予備費等 | - | - | - | - | - | | |
| | | 計 | 42.5 | 40.8 | 43.9 | 43.8 | 28.6 | | |
| | 執行額 | 41 | 21.2 | 31.8 | | | | | |
| | 執行率(%) | 96% | 52% | 72% | | | | | |
| 当初予算+補正予算に対する執行額の割合(%) | 96% | 52% | 72% | | | | | | |
| 令和4・5年度予算内訳(単位:百万円) | 歳出予算目 | 令和4年度当初予算 | 令和5年度要求 | 主な増減理由 | | | | | |
| | 試験研究費 | 25.7 | 22.3 | 調査研究事業内容の見直しに伴う試験研究費、委員等旅費、職員旅費、諸謝金の減及び調査研究テーマの変更による教育政策調査研究委託費の減。 | | | | | |
| | 教育政策調査研究委託費 | 13.2 | 3.9 | | | | | | |
| | 委員等旅費 | 1.8 | 0.6 | | | | | | |
| | 職員旅費 | 1.7 | 1 | | | | | | |
| | 諸謝金 | 1.4 | 0.7 | | | | | | |
| | 計 | 43.8 | 28.6 | | | | | | |
| 活動内容(アクティビティ) | 生徒指導・進路指導について、調査研究の分析結果や成果に基づき、教育委員会及び学校等に対して専門的な援助・助言等を行うことにより、その充実を図る。 | | | | | | | | |
| 活動目標及び活動実績(アウトプット) | 活動目標 | 活動指標 | | 単位 | 令和元年度 | 令和2年度 | 令和3年度 | 4年度活動見込 | 5年度活動見込 |
| | 生徒指導・進路指導の充実 | 調査研究の実施事案件数 | 活動実績 | 件 | 7 | 5 | 7 | - | - |
| | | | 当初見込み | 件 | 7 | 7 | 7 | 7 | 7 |
| 単位当たりコスト | 算出根拠 | | | 単位 | 令和元年度 | 令和2年度 | 令和3年度 | 4年度活動見込 | |
| | 執行額/調査研究件数 | 単位当たりコスト | 百万円 | 5.9 | 4.2 | 4.6 | 6.3 | | |
| | | 計算式 | 百万円/件 | 41/7 | 21/5 | 32/7 | 44/7 | | |

| 成果目標及び 成果実績 (アウトカム) | 定量的な成果目標 | 成果指標 | 成果実績 目録値 達成度 | 単位 | 令和元年度 | 令和2年度 | 令和3年度 | 中間目標 4年度 | 目標最終年度 -年度 | |
|-----------------------------|--|-------------------------------------|--------------------|----------|-----------|---|--------|-------------|---------------|---|
| | キャリア教育の課題等について協議・情報交換会を行う研究協議会を開催し、各都道府県・政令指定都市教育委員会等へ普及する。 | 全国キャリア教育・進路指導担当者等研究協議会参加人数 | | | 人 | 237 | - | 435 | - | - |
| | | | 人 | 270 | - | 270 | 270 | 270 | | |
| | | | % | 87.8 | - | 161.1 | - | - | | |
| 根拠として用いた統計・データ名(出典) | 協議会当日の参加者名簿 | | | | | | | | | |
| 活動内容(アクティビティ) | 生徒指導・進路指導について、調査研究の分析結果や成果に基づき、教育委員会及び学校等に対して専門的な援助・助言等を行うことにより、その充実を図る。 | | | | | | | | | |
| 活動目標及び 活動実績 (アウトカム) | 活動目標 | 活動指標 | 活動実績 当初見込み | 単位 | 令和元年度 | 令和2年度 | 令和3年度 | 4年度 活動見込 | 5年度 活動見込 | |
| | 生徒指導・進路指導の充実 | 調査研究の実施事案件数 | | 件 | 7 | 5 | 7 | - | - | |
| | | | 件 | 7 | 7 | 7 | 7 | 7 | | |
| 単位当たり コスト | 算出根拠 | | | 単位 | 令和元年度 | 令和2年度 | 令和3年度 | 4年度活動見込 | | |
| | 執行額/調査研究件数 | | | 単位当たりコスト | 百万円 | 5.9 | 4.2 | 4.6 | 6.3 | |
| | | | 計算式 | 百万円/件 | 41/7 | 21/5 | 32/7 | 44/7 | | |
| 成果目標及び 成果実績 (アウトカム) | 定量的な成果目標 | 成果指標 | 成果実績 目録値 達成度 | 単位 | 令和元年度 | 令和2年度 | 令和3年度 | 中間目標 4年度 | 目標最終年度 -年度 | |
| | 研究内容及び指導資料等について各都道府県・政令指定都市教育委員会等へ普及する。 | 生徒指導研究推進協議会参加人数 | | 人 | 159 | - | 342 | - | - | |
| | | | 人 | 192 | - | 194 | 195 | 196 | | |
| | | | % | 82.8 | - | 176.3 | - | - | | |
| 根拠として用いた統計・データ名(出典) | 協議会当日の参加者名簿 | | | | | | | | | |
| 活動内容(アクティビティ) | 生徒指導・進路指導について、調査研究の分析結果や成果に基づき、教育委員会及び学校等に対して専門的な援助・助言等を行うことにより、その充実を図る。 | | | | | | | | | |
| 活動目標及び 活動実績 (アウトカム) | 活動目標 | 活動指標 | 活動実績 当初見込み | 単位 | 令和元年度 | 令和2年度 | 令和3年度 | 4年度 活動見込 | 5年度 活動見込 | |
| | 生徒指導・進路指導の充実 | 調査研究の実施事案件数 | | 件 | 7 | 5 | 7 | - | - | |
| | | | 件 | 7 | 7 | 7 | 7 | 7 | | |
| 単位当たり コスト | 算出根拠 | | | 単位 | 令和元年度 | 令和2年度 | 令和3年度 | 4年度活動見込 | | |
| | 執行額/調査研究件数 | | | 単位当たりコスト | 百万円 | 5.9 | 4.2 | 4.6 | 6.3 | |
| | | | 計算式 | 百万円/件 | 41/7 | 21/5 | 32/7 | 44/7 | | |
| 成果目標及び 成果実績 (アウトカム) | 定量的な成果目標 | 成果指標 | 成果実績 目録値 達成度 | 単位 | 令和元年度 | 令和2年度 | 令和3年度 | 中間目標 4年度 | 目標最終年度 -年度 | |
| | 指導資料やリーフレット等を教育委員会及び各学校において生徒指導・進路指導の改善等に利用する。 | 指導資料・リーフレット等掲載HPアクセス数 | | 人 | - | - | - | - | - | |
| | | | 人 | - | - | - | 10,000 | - | | |
| | | | % | - | - | - | - | - | | |
| 根拠として用いた統計・データ名(出典) | 当該HPアクセス数 | | | | | | | | | |
| 政策評価、新経済・財政再生計画との関係 | 政策 | 2 確かな学力の向上、豊かな心と健やかな体の育成と信頼される学校づくり | | | | | | | | |
| | 施策 | 2-2 豊かな心の育成 | | | 政策評価書 URL | https://www.mext.go.jp/content/20211224-mxt_kanseisk02-000019646_2-2.pdf | | | | |
| | | | | | 該当箇所 | 施策目標2-2-6 | | | | |
| | 取組事項 | 分野: | - | | | | | | | |
| (新経済・財政再生計画改革工程表 2021) URL: | | | | | | | | | | |
| | 該当箇所 | | | | | | | | | |

事業所管部局による点検・改善

| 項目 | | 評価 | 評価に関する説明 |
|---|--|--|--|
| 国費投入の必要性 | 事業の目的は国民や社会のニーズを的確に反映しているか。 | ○ | 不登校、いじめなど生徒指導上の諸課題の未然防止・早期対応や、児童生徒の社会的・職業的自立に必要な能力を育てるキャリア教育の充実が求められており、本事業は国民や社会のニーズを的確に反映している。 |
| | 地方自治体、民間等に委ねることができない事業なのか。 | ○ | 不登校、いじめ、キャリア教育など重要度・緊急度の高いテーマに取り組む事業であり、国において広く深く調査分析を行い、全国の学校現場に速やかに成果を普及していく必要がある。 |
| | 政策目的の達成手段として必要かつ適切な事業か。政策体系の中で優先度の高い事業か。 | ○ | 不登校、いじめ、キャリア教育など重要度・緊急度の高いテーマに関し、調査研究に基づきエビデンスを提示・共有する事業であり、必要かつ適切、優先度の高い事業である。 |
| 事業の効率性 | 競争性が確保されているなど支出先の選定は妥当か。 | ○ | 契約の相手方の選定や契約金額の決定は、一般競争入札又は複数者による見積合わせにより行っており、選定の妥当性や競争性を確保している。 |
| | 一般競争契約、指名競争契約又は随意契約(企画競争)による支出のうち、一者応札又は一者応募となったものはないか。 | 無 | |
| | 競争性のない随意契約となったものはないか。 | 無 | |
| | 受益者との負担関係は妥当であるか。 | ○ | 調査研究や情報提供については国が全国的に行う必要があるため、受益者との負担関係は妥当である。 |
| | 単位当たりコスト等の水準は妥当か。 | ○ | コスト削減に努めており妥当である。 |
| | 資金の流れの中間段階での支出は合理的なものとなっているか。 | - | - |
| | 費目・使途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。 | ○ | 優先順位、必要性が高いものに支出している。 |
| | 不用率が大きい場合、その理由は妥当か。(理由を右に記載) | ○ | 新型コロナウイルス感染症の影響による事業内容の縮小等が理由である。 |
| 繰越額が大きい場合、その理由は妥当か。(理由を右に記載) | - | - | |
| その他コスト削減や効率化に向けた工夫は行われているか。 | ○ | 成果物の配布について、HPからダウンロード可能とするなどの工夫により、作成部数を必要最小限の部数にするなどのコスト削減に努めている。 | |
| 事業の有効性 | 成果実績は成果目標に見合ったものとなっているか。 | ○ | 令和3年度において、成果実績はいずれも成果目標を満たしている。 |
| | 事業実施に当たって他の手段・方法等が考えられる場合、それと比較してより効果的あるいは低コストで実施できているか。 | ○ | 本事業における委員会の開催等については、国の施設を最大限に活用したり、Webによる開催をしたりすることにより低コストで実施している。 |
| | 活動実績は見込みに見合ったものであるか。 | ○ | 令和3年度において、活動実績については当初見込みの件数どおりとなっている。 |
| | 整備された施設や成果物は十分に活用されているか。 | ○ | 成果物は、HPIに掲載し、教育関係機関をはじめ広く一般にも利用できるよう活用拡大を図っている。 |
| 関連事業 | 関連する事業がある場合、他部局・他府省等と適切な役割分担を行っているか。(役割分担の具体的な内容を各事業の右に記載) | - | |
| | 事業番号 | 事業名 | |
| | | | |
| | | | |
| | | | |
| 点検・改善結果 | 点検結果 | 不登校、いじめ等の未然防止・初期対応やキャリア教育の充実など、生徒指導・進路指導に関する調査研究の充実を図り、専門的立場からの助言・支援を教育委員会や学校現場からの求めに応じて行い、研究成果等について協議会を開催することを通して普及してきたところであるが、子供たちを取り巻く社会の変化がますます激しくなっていること等を踏まえ、今後も本事業を着実に実施していくことが必要である。事業の実施に際してはコスト削減に努めている。 | |
| | 改善の方向性 | 成果物の配布先・配布部数を減らす等コスト削減を図ってきているところであるが、限られた予算の中で事業の有効性を確保できるよう努める。 | |
| 外部有識者の所見 | | | |
| 連続して不用額が生じているが、新型コロナ感染症蔓延の影響によるもので、やむを得ないと判断する。ただし、アウトカムについて、協議会参加人数としているが、それが必ずしも事業目的及び成果目標に繋がるのか疑問であり、事業の成果を適切に測るため一層の工夫が必要である。 | | | |

行政事業レビュー推進チームの所見

の事業
改善
部内
改容

この事業は、外部有識者の所見を踏まえ、成果目標については、その設定根拠を明確にし、事業成果を適切に図ることを検討すべきである。また、可能な限り執行実績を踏まえた、概算要求への反映を行うべきである。

所見を踏まえた改善点/概算要求における反映状況

縮減

外部有識者の指摘を踏まえ、事業の成果等をより適切に把握する観点から、事業の成果指標・成果目標等について、その妥当性も含め検討を行っている。
令和5年度要求においては、令和3年度執行実績を踏まえ、概算要求に▲15.3百万円反映するとともに、今後の事業の実施に当たっては、引き続きコストの縮減にも留意しつつ、計画的な予算の執行並びに執行率の改善に努める。

備考

○国立教育政策研究所生徒指導・進路指導研究センターで作成した調査研究報告書等一覧
<https://www.nier.go.jp/shido/centerhp/3.htm>

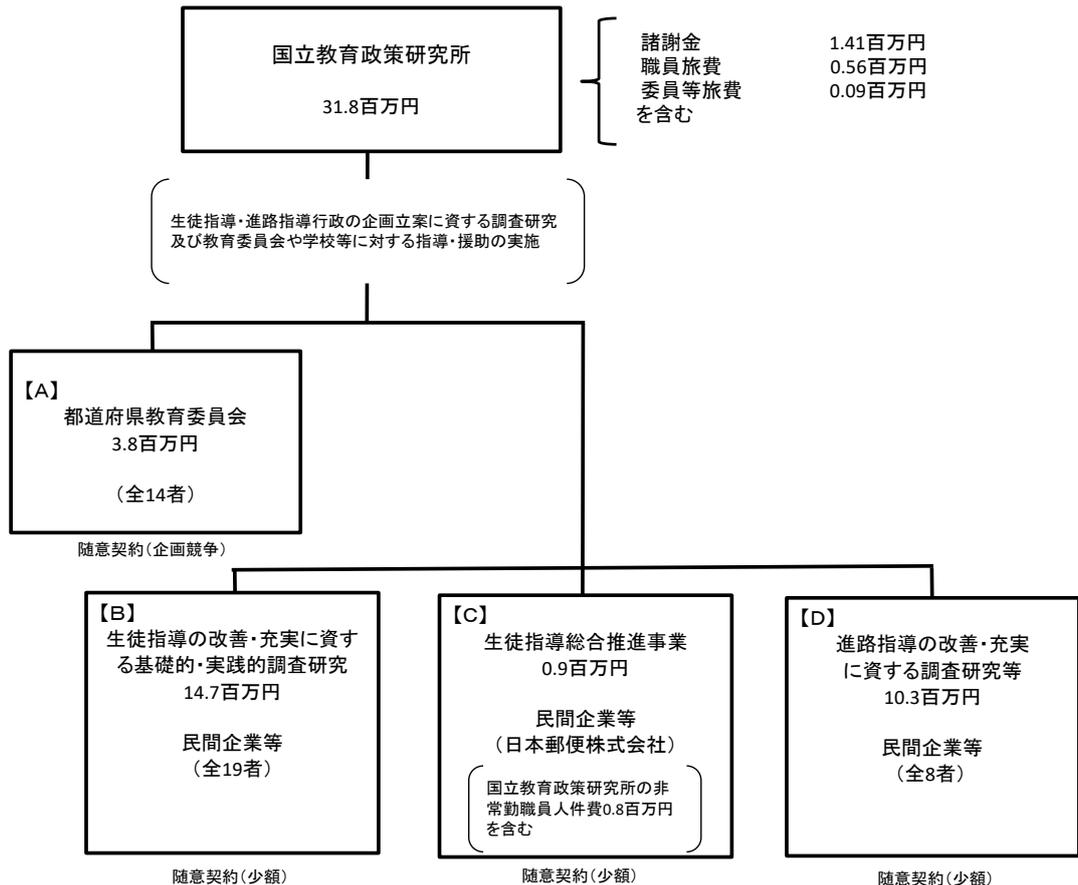
関連する過去のレビューシートの事業番号

| | | | | |
|--------|-----------------|--|--|--|
| 平成23年度 | 0075 | | | |
| 平成24年度 | 0080 | | | |
| 平成25年度 | 0063 | | | |
| 平成26年度 | 0067 | | | |
| 平成27年度 | 0065 | | | |
| 平成28年度 | 0066 | | | |
| 平成29年度 | 0070 | | | |
| 平成30年度 | 72 | | | |
| 令和元年度 | 文部科学省 - 0086 | | | |
| 令和2年度 | 文部科学省 0085 | | | |
| 令和3年度 | 2021 文科 20 0090 | | | |

※令和3年度実績を記入。執行実績がない新規事業、新規要求事業については現時点で予定やイメージを記入。

なお、金額は単位未満四捨五入して記載していることから、合計が一致しない場合がある。

資金の流れ
(資金の受け取り先が何を行っているかについて補足する)
(単位: 百万円)



※このほか試験研究費(庁費の類)による執行は消耗品の購入等であり、1件百万円以上の支出はない。

| 費目・使途 （「資金の流れ」においてブロックごとに最大の金額が支出されている者について記載する。費目と使途の双方で実情が分かるように記載） | A.静岡県 | | | B.株式会社日本デイリー通信社 | | |
|--|-------|-----------------|-------------|--|---|-------------|
| | 費目 | 使途 | 金額 (百万円) | 費目 | 使途 | 金額 (百万円) |
| | 雑役務費 | WEBQU検査 | 0.2 | 雑役務費 | 「生徒指導上の諸課題に対する実効的な学校の指導体制の構築に関する総合的調査研究」(R2年12月及びR3年6月実施分)データ入力業務 | 0.7 |
| | 消耗品費 | 調査研究用 | 0.2 | | | |
| | 旅費 | 先進地視察 | 0.1 | | | |
| | 諸謝金 | 調査研究にかかる指導・助言謝金 | 0 | | | |
| | 印刷製本費 | 学校関係者等配布チラシ | 0 | | | |
| | 図書購入費 | 調査研究用 | 0 | | | |
| | 借料・損料 | タクシー利用 | 0 | | | |
| | 通信運搬費 | 切手 | 0 | | | |
| 計 | | 0.6 | 計 | | 0.7 | |
| C.日本郵便株式会社 | | | D.株式会社ステージ | | | |
| 費目 | 使途 | 金額 (百万円) | 費目 | 使途 | 金額 (百万円) | |
| 郵便料 | 後納郵便料 | 0.1 | 雑役務費 | 令和3年度全国キャリア教育進路指導担当者等研究協議会支援及び収録編集業務一式 | 0.8 | |
| 計 | | 0.1 | 計 | | 0.8 | |

支出先上位10者リスト

A.

| | 支出先 | 法人番号 | 業務概要 | 支出額 (百万円) | 契約方式等 | 入札者数 (応募者数) | 落札率 | 一者応札・一者応募又は競争性のない随意契約となった理由及び改善策 (支出額10億円以上) |
|----|------|---------------|------------------------|--------------|----------------|----------------|-----|---|
| 1 | 静岡県 | 7000020220001 | 令和3年度「魅力ある学校づくり調査研究事業」 | 0.6 | 随意契約 (企画競争) | - | - | |
| 2 | 高知県 | 5000020390003 | 令和3年度「魅力ある学校づくり調査研究事業」 | 0.4 | 随意契約 (企画競争) | - | - | |
| 3 | 三重県 | 5000020240001 | 令和3年度「魅力ある学校づくり調査研究事業」 | 0.4 | 随意契約 (企画競争) | - | - | |
| 4 | 鹿児島県 | 8000020460001 | 令和3年度「魅力ある学校づくり調査研究事業」 | 0.4 | 随意契約 (企画競争) | - | - | |
| 5 | 福井県 | 4000020180009 | 令和3年度「魅力ある学校づくり調査研究事業」 | 0.3 | 随意契約 (企画競争) | - | - | |
| 6 | 岩手県 | 4000020030007 | 令和3年度「魅力ある学校づくり調査研究事業」 | 0.3 | 随意契約 (企画競争) | - | - | |
| 7 | 宮城県 | 8000020040002 | 令和3年度「魅力ある学校づくり調査研究事業」 | 0.3 | 随意契約 (企画競争) | - | - | |
| 8 | 山形県 | 5000020060003 | 令和3年度「魅力ある学校づくり調査研究事業」 | 0.3 | 随意契約 (企画競争) | - | - | |
| 9 | 愛知県 | 1000020230006 | 令和3年度「魅力ある学校づくり調査研究事業」 | 0.3 | 随意契約 (企画競争) | - | - | |
| 10 | 山口県 | 2000020350001 | 令和3年度「魅力ある学校づくり調査研究事業」 | 0.2 | 随意契約 (企画競争) | - | - | |

| | 支出先 | 法人番号 | 業務概要 | 支出額 (百万円) | 契約方式等 | 入札者数 (応募者数) | 落札率 | 一者応札・一者応募又は 競争性のない随意契約となった 理由及び改善策 (支出額10億円以上) |
|----|-----------------------|---------------|---|--------------|--------------|----------------|-----|---|
| 1 | 株式会社日本デ ィー通信社 | 7013301009883 | 「生徒指導上の諸課題に対 する実効的な学校の指導 体制の構築に関する総合 的調査研究」(R2年12月 及びR3年6月実施分) データ入力業務 | 0.7 | 随意契約 (少額) | - | - | |
| 2 | 株式会社日本デ ィー通信社 | 7013301009883 | 「生徒指導上の諸課題に対 する実効的な学校の指導 体制の構築に関する総合 的調査研究」(令和3年12 月実施分)データ入力業務 | 0.7 | 随意契約 (少額) | - | - | |
| 3 | 株式会社日本デ ィー通信社 | 7013301009883 | 「がっこうせいかつしらべ」 「中学生の学校生活」(R2年 7月実施)調査票電子化及 び廃業業務 | 0.3 | 随意契約 (少額) | - | - | |
| 4 | 株式会社日本デ ィー通信社 | 7013301009883 | 「がっこうせいかつしらべ」 「中学生の学校生活」(R2 年12月実施)調査票電子 化及び廃業業務 | 0.3 | 随意契約 (少額) | - | - | |
| 5 | 株式会社ステージ | 3013301015869 | 令和3年度生徒指導研究 推進協議会 支援業務 | 0.6 | 随意契約 (少額) | - | - | |
| 6 | 株式会社ソーシャルビ ジネスグループ | 9013401006705 | キャリア教育に関する総合 的研究(R元年実施分)回 答票電子化(PDF化)業務 | 0.6 | 随意契約 (少額) | - | - | |
| 7 | 株式会社紀伊國屋 書店 | 4011101005131 | 外国雑誌 | 0.5 | 随意契約 (少額) | - | - | |
| 8 | 大東コーポレート サービス株式会社 | 7010401057508 | 「生徒指導上の諸課題に対 する実効的な学校の指導 体制の構築に関する総合 的調査研究」調査票等の印 刷 | 0.4 | 随意契約 (少額) | - | - | |
| 9 | 株式会社 オリエン タル物流 | 9011801019764 | 「生徒指導上の諸課題に対 する実効的な学校の指導 体制の構築に関する総合 的調査研究」(令和3年6月 実施分)調査票等の梱包発 送業務 | 0.3 | 随意契約 (少額) | - | - | |
| 10 | サンテックサービス 株式会社 | 4011401002621 | 「生徒指導上の諸課題に対 する実効的な学校の指導 体制の構築に関する総合 的調査研究」(令和3年12 月実施分)調査票等の梱包 発送業務 | 0.3 | 随意契約 (少額) | - | - | |
| 11 | 株式会社 内浦 | 8010601001198 | 生徒指導支援資料印刷業 務 | 0.2 | 随意契約 (少額) | - | - | |
| 12 | 株式会社パットンフ ァイヴ | 2010102008921 | キャリア教育リーフレットシ リーズ特別編キャリア・パ スポート特別編デザイン1 | 0.1 | 随意契約 (少額) | - | - | |
| 13 | 株式会社パットンフ ァイヴ | 2010102008921 | キャリア教育リーフレットシ リーズ特別編キャリア・パ スポート特別編デザイン2 | 0.1 | 随意契約 (少額) | - | - | |
| 14 | 美津野商事株式会 社 | 8010001007639 | 3M プライバシーフィル ター | 0.1 | 随意契約 (少額) | - | - | |

